盛岡第四高等学校　学校報

シルバーリーフの風

Ｎｏ．１１
令和４年１月２４日発行
岩手県立盛岡第四高等学校
担当　副校長　川﨑　広幸
ホームページにも掲載しています

八重山高校と交流再開　～オンラインで　２年生～

平成7年から始まった沖縄県立八重山高等学校との交流を、12月24日（金）本校第1体育館と八重山高校体育館を、オンラインで結び、実施しました。新型コロナウイルス感染症が流行するまでは、毎年八重山高校の生徒が1月に、本校生徒が10月に訪問し合い、交流をすすめていましたが、昨年度より交流できない状況でした。感染状況から往来しての交流は難しいならば、交流を途切れさせないようオンラインでの交流を計画、実施したものです。プログラムは以下のとおりです。

	プログラム	八重山高校	盛岡第四高校
1	開会のあいさつ		鈴木　遥琉
2	学校長あいさつ	黒島　直人　校長	上柿　剛　校長
3	生徒代表あいさつ	南　慎之輔	長澤　将吾
4	学校紹介	郷土芸能部・カラーガード部発表	音楽部・バトントワリング部発表
5	郷土紹介	郷土クイズ	郷土クイズ
6	お礼のあいさつ	太田　龍魁	小野　健太郎
7	閉会のあいさつ	上原　将維	

本校の生徒だけでなく、八重山高校の生徒さんからも、原稿を寄せていただきました。紹介します。

八重山高校　南　慎之輔さん（生徒会長）

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大により、オンラインでの交流となりました。オンラインを通して学校の雰囲気や生徒の様子を知る良い機会となりました。短い時間でしたが、岩手についてもっと知りたい、盛岡第四高校のみなさんと話がしたいと素直に思いました。私の心残りとしては、クリスマスのサプライズとして、体育館の後ろを見たら、第四高校のみなさんがいたりしたら、どんなにどんなに楽しいだろうと思ったりした時間でした。次できることならば普段感じることのできない気温差や食文化など、いろいろな視点から岩手や沖縄を互いに体感できる日が早く訪れることを心待ちにしています。盛岡第四高校のみなさんが今年も健康に過ごせますよう遠く離れた石垣島より祈念いたします。

八重山高校　荻堂　盛秀・仲間　大貴さん（2 年）

こんにちは。八重山高校2年生の荻堂盛秀と仲間大貴です。12月の交流会ありがとうございました。コロナの影響でオンラインでの交流となってしまいましたが、とても良い時間になりました。交流会が始まる前のマイナス2度を示しているスマホを画面越しに見て八重山の生徒がざわざわし始めたのを覚えています。また、クイズでは沖縄になじみのあるシーサーを選択肢で見つけ、みんなシーサーを選択していました。盛岡の遊び心で最後まで楽しむことができました。話は変わりますが、僕は八重山の釣りについて話していましたが聞こえましたでしょうか？少し緊張して早口になってしまいました。コロナが収まるまでは今回のようなオン

ラインでの交流会が続くと思いますが、これからもお互いに仲良くしていきたいと思っています。最後に、合唱部とバトン部のみなさん、とても可愛かったです。コロナが終息したら、ぜひ八重山に来てください。ありがとうございました。

八重山高校　樋渡　心さん（カラーガード部）

盛岡四高の皆さんこんにちは。私はカラーガード部として演目を披露させていただきました。私たちカラーガード部は「紡ぐ」をテーマに演目を披露しました。県大会では無観客となり、関係者以外には披露する場がなかったのですが、この場を借りて八重山高校の生徒と盛岡四高の二学年の皆さんに披露できたことを嬉しく思います。今回の交流を通して、私たちの住む大好きな八重山・石垣島の自然と豊かさを知ってもらえると幸いです。盛岡四高のバトントワリング部の迫力ある演技の振りの揃った一体感を画面越しではありますが感じることができ、私たちの演技とはまた異なった躍動感や美しさがあり、とても感動しました。今年は新型コロナウイルス感染が収まれば、お互いに行き来し、絆を強めて行きたいです。今年もどうぞよろしくお願いします。

盛岡第四　辻本　爽羽さん

昨年度、コロナウイルスの影響で交流ができなかったので、今回、オンラインという形で八重山高校のみなさんと交流できたことを、とても嬉しく思っています。限られた時間の中ではありましたが、お互いの学校紹介や郷土クイズなどで、とても濃い時間を過ごすことができたと思います。特に、部活動の紹介では、八重山高校の郷土芸能部とカラーガード部、四高からは音楽部とバトン部を紹介し、お互いに良い影響を与えたり受けたりすることができました。例年とは違う形での開催にあたり、様々な準備をしてくださった先生方や関わってくださった方々には感謝の気持ちでいっぱいです。貴重な経験をさせてくださりありがとうございました。

盛岡第四　藤代　詩夕さん

八重山交流では、お互いの部活動等での成果の共有を行い、郷土クイズを通して、文化、気候の違いを知ることができました。沖縄のことで知らなかったことがあったのはもちろんですが、岩手のことでも今まで知らなかったことがあったので、とても勉強になりました。コロナウイルスの影響により、実際に現地に行き学ぶことはできませんでしたが、交流を途切れさせることなく続けられて良かったです。

盛岡第四　坂本　遊野さん

オンラインであったものの、八重山高校の皆さんと交流できて、非常に充実した時間にできたと思います。開会前に気温のやりとりをしていたのが、オンラインかつ遠距離ならではでした（笑）。また、八重山高校の皆さんは人柄まで温かく、学校紹介もレベルが高くて、同じ高校生として尊敬しました。他県の方々と交流を行えたことに感謝したいですし、これからもどのような形であれ、交流を続けられたらいいなと思います。